総務班(名簿係)の業務

1	名簿の管理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	2
2	利用者数の把握	3
3	安否確認への対応	4
4	電話対応	5
5	来客対応	5

プライバシーの保護

業務で知りえた個人情報は、避難所運営のためだけに利用し、本人の同意を得た場合を除き、避難所 閉鎖後も含め、絶対に口外しないこと。 総務班(名簿係)の業務1

名簿の管理(利用者名簿の作成)

実施 時期

展開期~

避難所等利用者登録票(様式集p. 12-13) と退所届(様式集p. 17)を用いる場合

(1)入所手続き後の登録

- □ 避難所等利用者登録票(様式集 p. 12-13) の情報を、<mark>避難所等利用者名簿 (手書き用)(様式集 p. 25)</mark>に記入する。(パソコンが利用できる場合は、避難所等利用者名簿(詳細版:エクセル管理用)(様式集 p. 27) に入力する。)
- □ 旅行者等帰宅困難者は名簿を別で作成する。
- □ 登録後は、登録票を受付番号順にファイルに綴じて保管する。

(2) 退所手続き後の登録

- □ <mark>退所届(様式集 p. 17)</mark>の情報を、避難所等利用者登 録票と避難所等利用者名簿に記入する。
- □ 避難所等利用者登録票の世帯全員が退所した場合 は、退所届と避難所等利用者登録票を合わせてステ ープラー (ホチキス) などでまとめる。
- □ 記入後は、退所届を受付番号順にファイルに綴じて 保管する。



2枚目に 避難所等利用者登録票

(3) 個人情報の管理

- □ 個人情報保護のため、登録票や退所届、名簿など、個人情報が含まれる ファイルを厳重に管理する。
- □ 個人情報が入っているパソコンまたはファイルには、パスワードを設定 する。

総務班(名簿係)の業務2

実施 時期

展開期~

利用者数の把握(利用者名簿の作成)

避難所等利用者登録票(様式集 p. 12-13) を用いる場合

- □ 避難所等利用者名簿(手書き用)(様式集 p. 25)などから、入所者数、退所者数、避難所利用者数(在宅避難者・車中泊避難者等を含む)、配慮が必要な人などの情報を把握し、毎日午前8時50分までに行政担当者に報告する。(⇒総務班「市町村災害対策本部への連絡」へ)
- □ 班長は避難所運営委員会で、入所者数、退所者数、避難所利用者数など を毎日報告する。

<避難所利用者数の把握のために工夫した事例>

- ・避難所利用者に名札やリボンを配布し、目立つところに付けてもらうことで、来所者と識別しやすくする。
- ・避難者に週間予定表を作成してもらい、日中と夜間の避難者数の変化を 把握できるようにする。
- ・申し出なく入所または退所してしまうことを防ぐため、「入所の際は、 受付に避難所等利用者登録票を提出すること。」「退所の際は、必ず受付 に立ち寄り、退所届を提出すること。」を記載した紙を、避難所の出入 り口に貼り、避難所利用者に周知する。

総務班(名簿係)の業務3	実施	F-1 88 448
安否確認への対応		展開期~

避難所等利用者登録票(様式集 p. 12-13) を用いる場合

(1)公開用名簿の作成

□ 安否確認などの問い合わせに迅速に対応できるよう 録票(様式集 p. 12)で個人情報を他者へ公開してよいとした人の「氏名」 と「ふりがな」、「住所(○○町○○丁目まで)」を世帯別に抜き出した 公開用の名簿、 避難所等利用者名簿【公開用】(様式集 p. 26)を作成して おく。

<名簿作成のポイント>

- ・避難所等利用者名簿【公開用】(様式集 p. 26) は避難所等利用者名簿(手書き用)(様式集 p. 25) などとは別に作成する。(個人情報の漏洩を防ぐため)
- ・五十音順や地域別に整理すると、迅速に対応しやすい。
- ・公開用の名簿は随時更新する。

(2)安否確認への対応

- □ 問い合わせには、<mark>避難所等利用者名簿【公開用】(様式集 p. 26)</mark>に情報がある場合のみ回答する。
- □ 公開用の名簿以外の情報は、市町村に問い合わせるよう伝える。
- □ 安否確認のため名簿の掲示・閲覧が必要な場合は、公開用の名簿を一定 期間掲示してもよいが、問い合わせが減ったらすみやかに撤去する。

総務班(名簿係)の業務 4	実施	F 88 #8
電話対応	時期	展開期~

- □ 避難所に入所している人あての電話があった場合、公開用の名簿で該当者を確認し、公開用の名簿に情報がある場合のみ対応する。
- □ 電話は取り次がず、該当者に伝言することを伝える。
- □ 受信日時、伝言内容、相手方の氏名や連絡先を聞き取りメモする。
- □ メモの内容は以下を参考に該当者に確実に伝わるようにする。

く伝言のしかた>

緊急度や、伝言を受け取る側の事情(視覚や聴覚に障害のある人、外国 人など)に配慮した方法を選ぶ。

- ・館内放送で該当者を呼び出す。
- ・連絡役を決めて、メモを該当者に渡す、あるいは声で伝える。
- ・情報掲示板にメモを掲示する。

総務班(名簿係)の業務 5	実施	F-1 00 44a
来客対応		展開期~

- □ 避難所に入所している人あてに来客があった場合、公開用の名簿で該当者を確認する。(公開用の名簿に情報がある場合のみ対応する。)
- □ 館内放送や連絡役にて該当者を総合受付まで呼び出す。
- □ 該当者が来た場合は、来客と面会してもらう。
- □ 該当者が来ない場合は、電話対応と同じ方法で伝言を承る。

<来客対応の例>

- ①「捜している人の住所と名前を教えてください。」
- ② 公開用の名簿を確認し、該当者がいれば③に進む。公開用の名簿に該当者がいない場合は、その旨を伝える。
- ③「ここでは、放送で呼び出して連絡を伝えるのみです。」
- ④「あなたの名前と連絡先を教えてください。」
- ⑤ 「呼び出しても応答のない場合がありますが、それ以上の対応はできませんのでご理解ください。」